

甲第拾七號

陸軍歩兵少尉榆井秀昌兼任義同

陸軍歩兵少尉兼權中警部榆井秀昌義當使
六等警部二兼任為致度二付陸軍省及警視局
八七遂協議候處差支無之旨二付達方取計度
候条至急御允裁相成度此段相伺候也

明治十三年五月廿一日

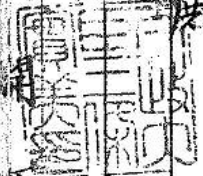
開拓長官黒田清隆

太政大臣三條實美殿

伺趣首屆候事

明治十三年五月廿一日

甲一



石

吏

解
和
作

天塩國增毛郡、船政所増設ノ儀、以テ
同出ニ趣、今般事ニテ、以テ市知
此ノ事、以テ及、以テ通、以テ
明治二十五年七月一日

送第一三號

二十五年七月一日 公文係四一

七友書

天塩國增毛郡、船政所増設ノ儀、以テ
同出ニ趣、今般事ニテ、以テ市知
此ノ事、以テ及、以テ通、以テ
明治二十五年七月一日

内閣書記官

同部書記官中